

市有林の概要

帯広市有林は十勝地域森林計画区に位置し、帯広市のほか清水町、広尾町の2町に有しています。また、芽室町には、国と分収林契約を締結し、市が管理している森林があります。

帯広市内の川西、大正地区の農地には強風による被害などを軽減する防風保安林が帯状に576haあり、十勝らしい農村景観を創り出しています。また、防風保安林を除くと、そのほとんどは山岳林となりますが、カラマツを中心に造成された人工林は、Ⅷ～Ⅹ齢級が資源構成の中心となりつつあり、成熟期を向かえつつあります。山岳林には746haの土砂流失防備保安林、土砂崩壊防備保安林があり、山地災害を防ぐ公益林となっています。

表1 地区別現況表(令和3年1月現在 森林調査簿による)

(単位：面積=ha 蓄積=m³)

地区別	人工林		天然林		その他	合計		備考
	面積	蓄積	面積	蓄積		面積	蓄積	
帯広市内	1,265.03	329,875	696.33	111,765	9.10	1,970.46	441,640	
清水町羽帯	153.21	41,040	79.34	7,380	0.21	232.76	48,420	昭和27年 小沢保貞氏より寄付
広尾町花春内	10.96	3,203	180.50	20,250		191.46	23,453	昭和15年 国より購入(薪と炭の確保のため)
所有林計	1,429.20	374,118	956.17	139,395	9.31	2,394.68	513,513	
芽室町西伏美	67.05	6,265				67.05	6,265	昭和27年森林管理局と分収林契約(令和9年3月31日まで)
合計	1,496.25	380,383	956.17	139,395	9.31	2,461.73	519,778	
割合	60.8%	73.2%	38.8%	26.8%	0.4%	100.0%	100.0%	

表2 樹種別齢級別現況表

(単位：ha)

樹種	I 齢級 (1~5年生)	II 齢級 (6~10年生)	III 齢級 (11~15年生)	IV 齢級 (16~20年生)	V 齢級 (21~25年生)	VI 齢級 (26~30年生)	VII 齢級 (31~35年生)	VIII 齢級 (36~40年生)	IX 齢級 (41~45年生)	X 齢級 (46~50年生)	X 齢級~ (51年生~以上)	合計
カラマツ	22.56	16.26	23.83	17.46	34.65	33.04	22.32	19.49	168.43	147.52	128.79	634.35
トドマツ	0.20	9.49			6.00	3.68	20.96	58.13	81.69	150.71	159.08	489.94
アカエゾマツ	0.00	0.93	25.83	28.58	33.38	8.71	40.95	61.16		14.19	14.20	227.93
その他針葉樹	3.76	4.69	4.10					0.44	0.32		21.44	34.75
その他広葉樹	8.40	5.54	1.00	1.76	11.01	1.00	1.85		18.70	38.66	21.36	109.28
人工林計	34.92	36.91	54.76	47.80	85.04	46.43	86.08	139.22	269.14	351.08	344.87	1,496.25
天然林広葉樹				0.44	1.04	0.28	7.93	48.82	30.76	45.10	821.80	956.17
その他												9.31
合計	34.92	36.91	54.76	48.24	86.08	46.71	94.01	188.04	299.90	396.18	1,166.67	2,461.73
割合	1.4%	1.5%	2.2%	2.0%	3.5%	1.9%	3.8%	7.7%	12.2%	16.2%	47.6%	100.0%